

御中

パイロキープTS2000金属防食塗装仕様及び要領書

鋼板防食・超耐候性 (TS2000-2 工程仕様)

(下地処理) 下地面の錆、劣化旧塗膜等はワイヤーブラシ、電動工具等でケレンし取り除いて下さい。
錆粉、ホコリ、ゴミ、油分等も清掃脱脂し除去して下さい。

工程1) ①下塗り材	パイロキープTS2000プライマーM (シルバークレー)
主剤/硬化剤比	75/25 (重量比)
シンナー希釈率	0~10% (パイロキープ専用シンナー)
塗布量	120~150g/m ²
養生	6時間以上 (20℃)

工程2) 上塗り材1回目	パイロキープTS2000 (指定色)
主剤/硬化剤比	、70/30 (重量比)
シンナー希釈率	0~10% (パイロキープ専用シンナー)
塗布量	120~150g/m ²
養生	24時間以上 (20℃)

※ 特に耐薬品性、落書き対策を必要とする場合、工程3) にパイロキープTS-FXクリアーを追加する場合があります。

(注意及び施工要領)

- ① 塗装方法は刷毛、ローラー、吹きつけ塗装機を使用出来ます。
2液性塗料につき、2時間以内程度で塗布出来る量を混合し、夏場の屋外施工等では、専用シンナーでの微調整を、お願いします。(希釈無し可能)
又、寒冷期及び作業工程上、必要な場合は、担当者と打ち合わせの上、硬化促進剤を現場添加する場合があります。
この場合は1時間以内程度で塗布出来る量を混合して下さい。(ポットライフ短くなりますのでご注意ください)
- ② シリコン含有量の高い特殊塗料につき、泡切れが悪い・泡残りする・乾燥が遅い等の作業に特殊性があります。
ローラー使用では無泡スモールローラー・短毛スモールローラーの使用をお奨めします。
- ③ 置換泡やローラー泡が残った場合、塗装後5分以内に短毛空ローラー・空刷毛(ネタを浸けない)で泡を潰し、ピンホールやドーム状泡残りの発生を防いで下さい。
- ④ 屋外施工の場合、夏場は虫対策の為、夕方に掛かる塗装は避け早めに切り上げて下さい。
- ⑤ 屋外施工の場合、冬場は夜間結露による艶引け等を防ぐ為、夕方に掛かる施工は極力避けて下さい(曇天10℃以下の気温では、硬化が進みません)
- ⑥ 溶剤系塗料です。換気、火気に十分注意し、安全管理をお願いします。

(塗料荷姿)

パイロキープTS2000プライマーM (シルバーグレー)	4kg/セット・10kg/セット
パイロキープTS2000 (指定色)・・・日塗工調色	4kg/セット・10kg/セット
パイロキープ専用シンナー	4kg/缶 ・ 15kg/缶

硬化促進剤は、必要な場合のみ申し出により適量添付。